

地域交流セミナー(第2回)

「記憶を旅する」～能の旅人～

日本の土地は『記紀』・『万葉』以来のさまざまな物語を宿す記憶の集積地だ。日本人にとって旅とは、その記憶を辿り、読み解くものだった。特に芸能においては「道行」(みちゆき)という形で集大成される。本セミナーでは能の「道行」を中心に、『記紀』・『万葉』、さらには夏目漱石の旅などを読みながら、日本人にとっての旅を考えていきたい。

日時

平成25年

11月2日(土)

13:30~15:10(開場13:00~)

入場無料

(募集200名)

要申し込み
詳細は裏面へ

講師



やすだ のぼる 「日本と東アジアの未来を考える委員会」委員
安田 登氏 能楽師(ワキ方・宝生流)

ワキ方の重鎮、籀木岑男氏に27歳のときに入門。国内外を問わず舞台をつとめるかたわら、学校・市民大学講座などで小学生から大学院生・社会人を対象に創作能や特別授業などの能ワークショップを行う。また、物語や詩の語り、音楽とのコラボレーション、能のメソッドを採り入れた朗・群読の公演、指導を行う。さらに身体のバランスを整えることを目的とするアメリカで生まれたボディワーク・ロルフリング施術者(ロルファー)でもあり、日本で数少ない米国Rolf Institute公認ロルファーの一人である。

著書

『身体感覚で「論語」を読み直す。』『10のキーワードで味わう「論語」～智慧を読み解く古代文字～』『身体感覚で「芭蕉」を読み直す。』『身体能力を高める「和の所作」』『疲れのない体を作る「和」の身体作法』ほか多数執筆

場所

奈良県文化会館 小ホール

奈良県奈良市登大路町6-2

主催:奈良県